

治水をめぐる信仰と民俗—災害民俗学 of 思想と方法

畑中章宏（民俗学者・作家）

主要著書：『災害と妖怪』『津波と観音』『天災と日本人』ほか

1 治水をめぐる信仰

映画「天気の子」（新海誠監督・2019年）に登場するビルの屋上の祠

○オカミの神

『古事記』では、イザナギが火のカグツチの首を斬ったとき、剣の柄に集まった血が手の指の股から洩れ出て、「閼淤加美（クラオカミ）神」と「閼御津羽（クラミヅハ）神」の二神が生まれた。

『日本書紀』では、イザナギに斬られたカグツチは3つに分かれ、雷神と大山祇神と高竈（タカオカミ）になった。

「クラオカミ」の「クラ」は谷、「オカミ」は龍神。

「タカオカミ」は、山上の龍神。

○「貴船神社」（京都市左京区）祭神=高竈（タカオカミ）神」

『延喜式』『神名帳』（平安時代中期編纂）に「山城国愛宕郡 貴布禰神社」と記され、「祈雨八十五座」のひとつ

貴船神社では高竈神は閼竈神と同じ神で、「降雨・止雨を司る龍神で、雲を呼び、雨を降らせ、陽を招き、降った雨を地中に蓄えさせて、それを少しずつ適量に湧き出させる働きを司る神」だとしている。

○生馬献上の習俗

貴船神社には歴代の天皇が数百回にわたり、雨乞い、雨止めの祈願に生馬を捧げてきた。

神に雨乞いや日乞いを祈願するとき、牛や馬を捧げた。

柳田国男「白き馬は神の最も好む物なりしこと、旧日本においても多くの例あり」

『常陸国風土記』の崇神天皇の条に、「鹿嶋大明神に馬一頭を奉った」古代には、「生馬」

『続日本紀』（797年編纂）

宝亀元年（770）8月、日蝕のとき中臣朝臣宿奈麻呂を伊勢神宮に遣し、赤毛の馬二頭を奉納させた。

○ミヅハノメ（ミツハノメ）の神

罔象女神：『古事記』では「弥都波能売神」『日本書紀』では罔象女神。

ほかに水波能売命、水波之女命、闇御津羽神、水速女命などの神名でも神社に祀られている。

『日本書紀』ではイザナギ・イザナミによる国生み・神生みの終わりに、イザナミの尿から生まれた。

『日本書紀』の神武天皇即位前紀では、天皇の祭儀に奉仕する巖姫（いつひめ）が供えた水を、巖罔象女（いつのみつはのめ）と呼んでいます。

○ミクマリ（水分）神

「水分神」を祀った四つの神社が奈良盆地を取り囲むように鎮座する。

『延喜式』によると、吉野郡の「吉野水分神社」、宇陀郡の「宇太水分神社」、山辺郡の「都祁水分神社」、葛上郡の「葛木水分神社」。

「くまり」は「配り」を意味し、水の分配を司ることから、水源や水路の分水地などに祀られた。

○セオリツヒメ

瀬織津比咩（瀬織津比売、瀬織津媛）

『延喜式』の「大祓詞（おおはらえのことば）」に、川の瀬が織りなすところに坐す女神。祓神や水神、滝の神や河の神として、川や滝の近くなどに祀られる。

○治水神話

『日本書紀』仁徳天皇 11 年

「冬十月。宮の北の野原を掘って南の河（旧大和川）を西の海（大阪湾）に通した。これを「堀江」（大阪市内を東西に横切る大川＝旧淀川の原形）という。

また、北の河（淀川）の泥を防ぐために「茨田堤」を築造した。

この時、2 箇所ほど築造に難航した堤防があった。

天皇は神託を受け、「武蔵強頸」（こわくび）と「河内茨田連衫子」（まんだのむらじころもこ）の二人を人身御供として河の神に奉げることにした。

強頸は泣きながら水に入って死に、堤防は完成した。

（中略）

衫子は死なず、堤防も完成した。衫子は知恵によって助かったのである。

それらの堤防は「強頸断間」、「衫子断間」と名づけられた。

2 「民俗学」とは

○有形文化：目で知ることのできるもの

衣服、食制、住居、労働、誕生、婚姻、葬制、年中行事、祭り…

○言語芸術：耳で知ることのできるもの

昔話、伝説、語り物、命名、諺、謎、民謡、…

○心意現象：心で知ることのできるもの

妖怪、幽霊、兆し、占い、まじんない、禁忌…

3 「災害民俗学」とは

○有形文化：(例) 水塚・水倉・段蔵、助命壇、豊堤、上げ舟、十一面観音…

○言語芸術：(例) 白髭水・白髪水、やろか水、災害地名（谷・窪）…

○心意現象：(例) 河童、天狗、ザシキワラシ、雪女、鯰、鰻…

※三つ領域は重なり合い、明確に分けることはできない。

○災害民俗学と「感情」

喜怒哀楽では“割り切れない“

民間伝承は“腑に落ちない“

近代的・西欧的ではない「合理化」

○災害民俗学」がめざしていること

- ・防災・減災のために先人が努力してきた「民俗的叡智」を探る。
- ・新しい「伝承」の方法、記憶の「継承」の仕方を模索する。
- ・鎮魂・供養・追悼の今日的なありかたを考える。
- ・「民俗的叡智」を活かす社会の仕組みを考える。

他の専門領域との連携が必要。

「災害伝承」の保存と活用、体系化が求められる。